

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【公表番号】特表2017-519578(P2017-519578A)  
 【公表日】平成29年7月20日(2017.7.20)  
 【年通号数】公開・登録公報2017-027  
 【出願番号】特願2016-575427(P2016-575427)  
 【国際特許分類】

A 6 1 B 8/14 (2006.01)

【FI】

A 6 1 B 8/14

【手続補正書】

【提出日】平成30年6月22日(2018.6.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

解剖学的領域の超音波イメージングを表す超音波信号を生成するように動作可能な超音波トランスデューサと、

前記超音波トランスデューサと通信し、超音波ワークステーションのユーザインタフェースに従って前記解剖学的領域の超音波画像を生成するように動作可能な超音波ワークステーションと、

前記超音波ワークステーションと通信し、前記超音波タブレットのユーザインタフェースに従って前記超音波ワークステーションによって生成された前記解剖学的領域の超音波画像の少なくとも一部を表示するように動作可能な超音波タブレットと、

を有し、前記超音波タブレットは、前記超音波ワークステーションに取り付け可能であり、前記超音波ワークステーションから取り外し可能であり、

前記超音波タブレットは、前記超音波ワークステーションから取り外されることに応じて前記超音波ワークステーションとワイヤレス通信し、

前記超音波タブレットは、前記超音波ワークステーションに取り付けられることに応じて前記超音波ワークステーションとワイヤード通信し、

前記超音波ワークステーションは、前記超音波ワークステーションのワークステーションディスプレイ及び前記超音波タブレットのタブレットディスプレイのイメージングパラメータを同時に又は個別に調整し、

前記超音波タブレットは、前記ワークステーションディスプレイ及び前記タブレットディスプレイのイメージングパラメータを同時に又は個別に調整する、超音波システム。

【請求項2】

前記超音波ワークステーションは、前記超音波タブレットと通信し、前記超音波タブレットの前記ユーザインタフェースに従って前記解剖学的領域の超音波画像を表示するように動作可能である、請求項1に記載の超音波システム。

【請求項3】

前記超音波タブレットは、前記超音波ワークステーションと通信し、前記超音波ワークステーションの前記ユーザインタフェースに従って前記解剖学的領域の超音波画像の少なくとも一部を表示するように動作可能である、請求項1に記載の超音波システム。

【請求項4】

解剖学的領域の超音波イメージングを表す超音波信号を生成するように動作可能な超音波トランスデューサと、

前記超音波トランスデューサと通信し、前記超音波ワークステーションのユーザインタフェースに従って前記解剖学的領域の超音波画像を生成するように動作可能な超音波ワークステーションと、

前記超音波ワークステーションと通信し、前記超音波ワークステーションのユーザインタフェースに従って前記超音波ワークステーションによって生成された前記解剖学的領域の超音波画像の一部を表示するように動作可能な超音波タブレットと、

を有し、前記超音波タブレットが、前記超音波ワークステーションに取り付け可能であり、前記超音波ワークステーションから取り外し可能であり、

前記超音波タブレットは、前記超音波ワークステーションから取り外されることに応じて前記超音波ワークステーションとワイヤレス通信し、

前記超音波タブレットは、前記超音波ワークステーションに取り付けられることに応じて前記超音波ワークステーションとワイヤード通信し、

前記超音波ワークステーションは、前記超音波ワークステーションのワークステーションディスプレイ及び前記超音波タブレットのタブレットディスプレイのイメージングパラメータを同時に又は個別に調整し、

前記超音波タブレットは、前記ワークステーションディスプレイ及び前記タブレットディスプレイのイメージングパラメータを同時に又は個別に調整する、超音波システム。

【請求項 5】

前記超音波ワークステーションが更に、前記超音波タブレットと通信して、前記超音波タブレットの前記ユーザインタフェースに従って前記解剖学的領域の超音波画像を表示する、請求項 4 に記載の超音波システム。

【請求項 6】

前記超音波タブレットは更に、前記超音波ワークステーションの前記ユーザインタフェースに従って前記解剖学的領域の超音波画像を表示するように動作可能である、請求項 4 に記載の超音波システム。

【請求項 7】

解剖学的領域の超音波イメージングを表す超音波信号を生成するように動作可能な超音波トランスデューサと、

超音波ワークステーションと、

超音波タブレットと、

を有し、

前記超音波ワークステーションは、前記超音波トランスデューサ及び前記超音波タブレットと通信し、前記超音波タブレットのユーザインタフェースに従って前記解剖学的領域の超音波画像を生成するように動作可能であり、

前記超音波タブレットは、前記超音波ワークステーションと通信し、前記超音波ワークステーション及び前記超音波タブレットの少なくとも一方のユーザインタフェースに従って、前記超音波ワークステーションによって生成された前記解剖学的領域の超音波画像の少なくとも一部を表示するように動作可能であり、

前記超音波タブレットは、前記超音波ワークステーションに取り付け可能であり、前記超音波ワークステーションから取り外し可能であり、

前記超音波タブレットは、前記超音波ワークステーションから取り外されることに応じて前記超音波ワークステーションとワイヤレス通信し、

前記超音波タブレットは、前記超音波ワークステーションに取り付けられることに応じて前記超音波ワークステーションとワイヤード通信し、

前記超音波ワークステーションは、前記超音波ワークステーションのワークステーションディスプレイ及び前記超音波タブレットのタブレットディスプレイのイメージングパラメータを同時に又は個別に調整し、

前記超音波タブレットは、前記ワークステーションディスプレイ及び前記タブレットデ

ディスプレイのイメージングパラメータを同時に又は個別に調整する、超音波システム。

【請求項 8】

前記超音波ワークステーションが、前記超音波タブレットの前記ユーザインタフェースに従って前記解剖学的領域の超音波画像を表示する、請求項 7 に記載の超音波システム。